

**むつ市ユニバーサルデザイン推進プランに対する
パブリックコメントの結果について**

1 意見募集期間

令和8年2月25日（水）から令和8年3月26日（水）まで30日間

2 意見提出者数及び意見件数

1人の方から1件の意見提出がありました。

■提出状況

提出方法	人数
直接提出	
郵送	
ファックス	
E-mail	1人
合計	1人

■内容別の件数

項目別	件数
第13, 14章	1件
	1件

3 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

No.	意見の概要	考え方
1	<p>心のバリアフリーを推進するにはお子様からお年寄りや障がい者みんなで街歩きすることをお薦めします。お互いの困り事や助け合うべきことが見えるからです。</p> <p>ユニバーサルトイレについて、ユニバーサルシートの設置もぜひお願いします。高速道路の障害者用トイレでは便器の横にシートが設置されていて使用する当事者は臭くて困ると話しておりました。設置する場所の配慮も必要だと思いました。</p> <p>大きな車椅子に乗っていてもお買い物、美容室、外食等街に出やすいむつ市になって欲しいと願います。</p>	<p>心のバリアフリーは、市民一人ひとりが高齢者や障がい者等に対する理解を深め、地域社会全体が相互に協力し合うために必要不可欠なものであることから、街歩きをはじめ、様々な取組を通じて推進していく考えです。</p> <p>また、市が整備する建築物のトイレは、すべて「建築物移動等円滑化誘導基準」にて整備することとし、介助者も関わるということ踏まえて設計を行います。改修においても可能な範囲でユニバーサルデザインについて検討します。</p> <p>今後はすべての人が自由に活動できる、ユニバーサル社会の実現に向けて取り組んで参りたいと考えております。</p>